

平成12年(2000年)10月6日

鳥取県西部地震記録集

西伯町の記録



【大きな揺れにより、住宅が倒壊した(阿賀地内) 共同通信社ヘリから 10月8日付 日本海新聞】

鳥取県西伯郡西伯町

平成12年10月6日鳥取県西部地震記録集目次

(頁)

西伯町長あいさつ	1
1章 鳥取県西部地震の発生	
1 震度5弱以上を観測した地点名	2
2 災証明による住宅の被災状況	5
2章 地震の特徴及び被害の概要	
1 地震の特徴	6
2 被害の概要	6
3章 被害の状況	
1 人、住居等、公共施設等（ライフライン）	8
2 被災写真	10
4章 災害対策本部の設置及び職員体制	
1 災害対策本部の設置と初期活動記録	18
2 災害対策本部体制	23
5章 避難所の開設	
1 避難所の開設状況	24
2 食糧等の供給	25
6章 住民への主な対応	
1 安否の確認	26
2 防水用シートの配布	26
3 町営住宅の受け入れ等	26
4 空家住宅の受け入れ	26
5 災害救助法の適用	26
6 町税等の減免	26
7 災害対策の相談窓口の状況	27
8 緊急情報の提供	28
9 住家被災状況の調査（災証明）	29
10 見舞金の支給状況	32
11 義援金の配分状況	33
12 廃棄物の処理対策及び倒壊家屋の解体処理対策	34
13 住宅復興等補助金制度の創設	35
14 各種補助金等制度の創設	36
15 福祉センター等の浴場無料開放	37
16 局地激甚災害の指定	37
17 鳥取県等の支援	38
18 自衛隊の支援	39
19 消防団の活動	39
20 西伯病院の活動	40
21 災害ボランティアセンターの活動	41
7章 鳥取県西部地震対策関連事業	45
1 平成12年度鳥取県西部地震対策関連事業	46
2 平成13年度鳥取県西部地震対策関連事業	47
3 平成14年度鳥取県西部地震対策関連事業	47
8章 救援物資の受付・配布状況	48
9章 議会の対応	50
10章 教育委員会の対応	51
11章 西伯町被災者住宅再建支援条例の制定	52
12章 震災に関するアンケート調査集計結果	53
13章 広報・新聞記事・その他資料	58



震災記録集発行のごあいさつ

平成12年(2000年)10月6日、午後1時30分に発生した鳥取県西部地震は、西伯町が経験したことのない震度6弱という大地震で、家屋、道路、農業用施設などに大きな被害を受けました。

加えて本町ではこの日、米子市において全国から3000名の皆様にお集まりを頂いて「介護保険推進全国サミット」を主催して開催中でありましたが、中止を余儀なくされたのであります。

幸いに火災も死者もなかったことから落ち着いた災害復興となりましたが、全世帯の7割以上に家屋被害が発生し町民生活は一時期困窮を極めました。

この地震によって被害を受けられた皆様、および全国からサミットにご参加頂いていた皆様に対して、心からお見舞とお詫びを申しあげますと共に、各方面から賜りました激励や数々のご支援に対して厚くお礼を申しあげる次第です。

本町ではいち早く災害対策本部を立ち上げ、国や鳥取県をはじめ各方面からのご指導ご支援をいただきながら災害復興に全力を傾注して参りました。

特に片山鳥取県知事のご英断による「住宅復興補助制度」をはじめとした災害復興諸施策に積極的に取り組み、被災された皆様の生活が1日も早く元通りになるように努めて参りました。

町民の皆様のご努力と各界から賜りましたご支援のおかげで、住宅復興の一部を残し災害復旧事業もほぼ完了し、今ではすっかり元気で明るい西伯町がよみがえって参りました。

この記録集はややもすれば風化する震災の体験を長く記憶にとどめ、教訓として後世に伝え、もって災害に強い明るい町づくりに役立てていこうと作成したものであります。強烈な震災体験をした同胞が、混乱もなく協力して明るい未来を後世に送りたいと、共に頑張った西伯町民の心意気を示した記録集でもあります。

災害に強い町づくりに生かしていただくとともに、困難を乗り越えてきた町民の誇りとして今後の町づくりに活用していただくことを願っております。

おわりに本記録集の発行についてご支援ご協力をいただいた関係者の皆様方に厚くお礼を申しあげご挨拶といたします。

平成14年3月吉日

西伯町長 坂本 昭文

第1章 鳥取県西部地震の発生

発生日時	平成12年10月6日(金)午後1時30分頃
震度	震度6強(最大震度) 境港市、日野町 震度6弱 西伯町、会見町、岸本町、溝口町、日吉津村他
地震の規模	マグニチュード 7.3
震源地	鳥取県西部 北緯35度16.5分、東経133度20.9分 西伯町上長田地区上中谷付近(北緯・東経からみる)
震源の深さ	11.2 Km
地震名	平成12年(2000年)鳥取県西部地震

被災時の西伯町

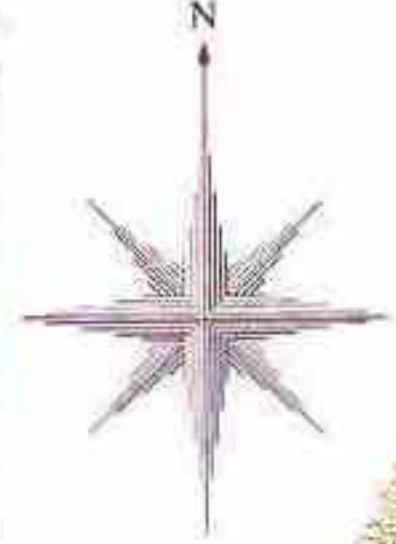
人口	8,240 人
世帯数	2,452 世帯(西伯有楽苑を含む)
面積	83.08 Km ²



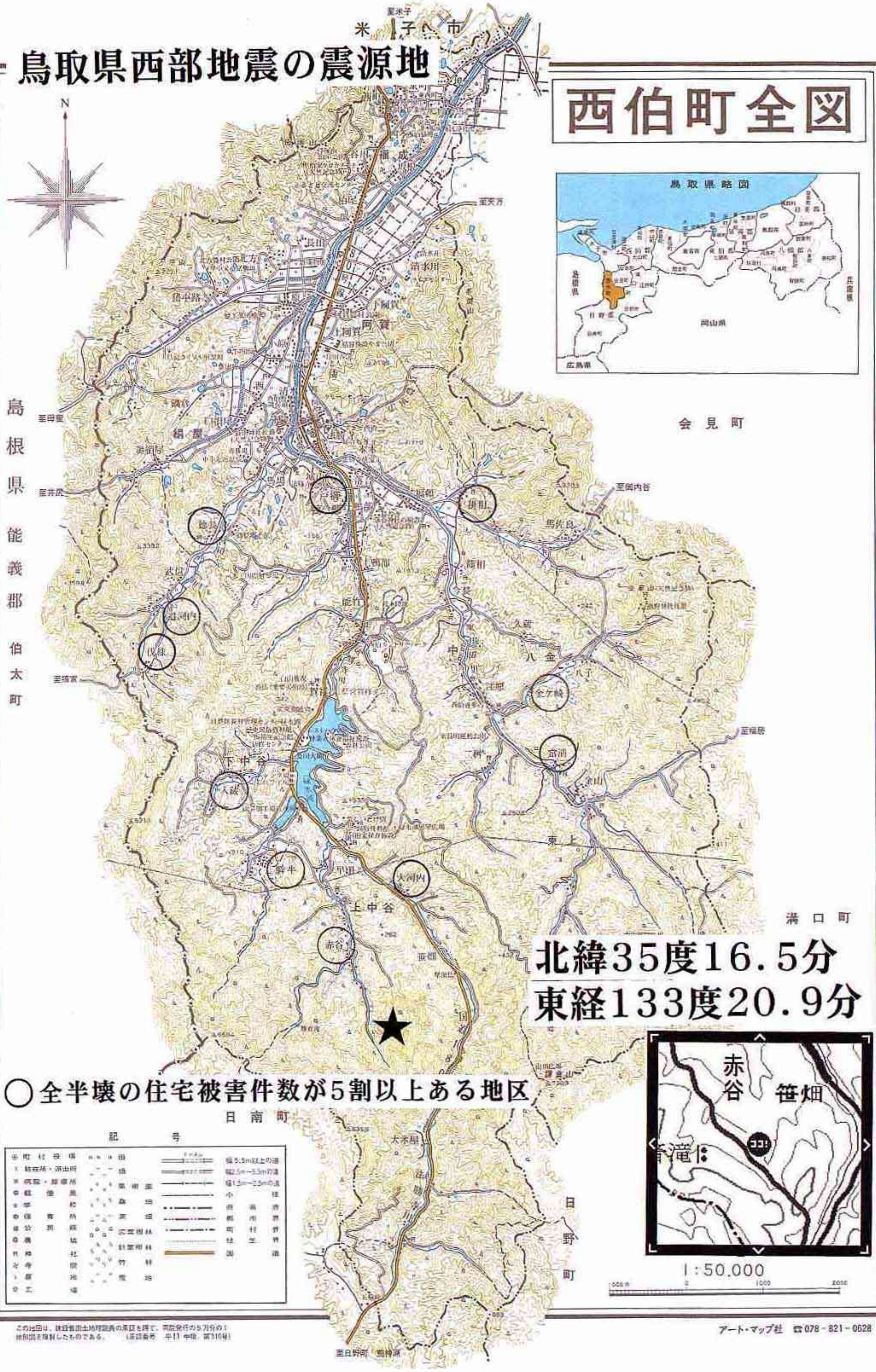
(10月7日付 読売新聞)

鳥取県西部地震の震源地

西伯町全図



島根県 能義郡 西伯町



北緯35度16.5分
東経133度20.9分

○ 全半壊の住宅被害件数が5割以上ある地区

記号		説明	
○	田	幅5.5m以上の道	
△	田	幅2.5m-5.5mの道	
□	田	幅1.5m-2.5mの道	
◇	田	小	雑
○	田	田	雑
○	田	田	雑
○	田	田	雑
○	田	田	雑
○	田	田	雑
○	田	田	雑
○	田	田	雑
○	田	田	雑



1:50,000



アート・マップ社 ☎078-821-0628

鳥取県西伯郡西伯町役場

この地図は、建設省国土院の委託を受けて、国土地理院の5万分の1地形図を複製したものである。(原図番号：平11中地、第310号)

1 鳥取県西部地震で震度5弱以上を観測した地点名

県名	震度	観測地点名
鳥取県	6強	境港市東本町、日野町根雨
	6弱	西伯町法勝寺、会見町天万、岸本町吉長、溝口町溝口 日吉津村日吉津、淀江町淀江、境港市上道町
	5強	米子市博労町
	5弱	大山町国信、名和町御来屋、中山町赤坂、東伯町徳万 大栄町由良宿、北条町土下、関金町大鳥居、東郷町龍島
島根県	5強	安来市安来町、仁多町三成、宍道町昭和
	5弱	東出雲町揖屋、八束町波入、松江市西津田、鹿島町佐陀本郷 玉湯町湯町、八雲村西岩坂、大東町大東、加茂町加茂中 三刀屋町三刀屋、斐川町莊原、湖陵町二部、仁摩町仁万 桜江町川戸
岡山県	5強	美甘村美甘、大佐町小阪部、新見市新見、哲多町本郷 落合町西河内
	5弱	新庄村役場、神郷町下神代、川上村上福田、八束村上長田 中和村下和、勝山町勝山、久世町久世、北房町下哲部 有漢町有漢、賀陽町豊野、御津町金川、真備町箭田 船穂町船穂、早島町前湯、岡山市大供、瀬戸町瀬戸 笠岡市笠岡、灘崎町片岡、玉野市宇野
広島県	5弱	高野町新市、新市町新市、福山市駅家町、大崎町中野 川尻町西、府中町大通り
兵庫県	5弱	津名町志筑(淡路島)
香川県	5強	土庄町甲(小豆島)
	5弱	池田町池田、庵治町役場、国分寺町新居、白鳥町湊、 三野町下高瀬、豊中町本山、観音寺市観音寺町
徳島県	5弱	徳島市新蔵町、徳島市大和町

提供 気象庁

2 り災証明による住居の被災状況

地区名	全壊	半壊	一部損壊	計	地区名	全壊	半壊	一部損壊
東西町1区	0	8	44	52	三本木中	0	5	16
東西町2区	0	9	34	43	三本木下	0	1	10
東西町3区	1	14	60	75	落合上	0	2	26
東西町4区	1	4	41	46	落合下	0	3	20
地区計	2	35	179	216	城山	0	3	15
境	0	7	45	52	戸構	2	13	17
阪根	0	1	18	19	下鴨部	0	5	20
谷川	0	15	33	48	上鴨部	0	5	19
柏尾	1	8	55	64	福頼	0	7	11
清水川	1	1	19	21	掛相	0	7	11
下阿賀	1	19	57	77	馬佐良	1	5	11
上阿賀	1	29	39	69	清水	0	4	20
四季	0	1	10	11	馬場	0	4	27
フォレストタウン	0	0	1	1	徳長	0	7	10
地区計	4	81	277	362	武信	2	1	6
原	0	13	42	55	道河内	1	8	3
北方	0	5	16	21	伐株	5	8	0
長田	0	1	17	18	地区計	12	106	350
猪小路	0	10	11	21	能竹	1	3	18
与一谷	0	2	2	4	賀祥	0	2	5
鍋倉	0	2	3	5	入蔵	2	9	12
西	0	6	20	26	驛牛	7	9	1
口絹屋	1	5	4	10	早田	2	6	5
奥絹屋	0	0	17	17	赤谷	0	14	5
小原	0	6	23	29	大河内	4	3	3
倭	0	10	34	44	笹畑	0	1	2
倭2区	0	0	5	5	大木屋	0	4	11
橘	0	1	12	13	地区計	16	51	62
田園ハイツ	0	3	11	14	今長	0	5	7
地区計	1	64	217	282	江原	1	8	12
法勝寺1区	0	2	29	31	八金	1	7	16
法勝寺2区	0	5	23	28	金ヶ崎	0	3	1
法勝寺3区	0	1	10	11	二楨	0	6	1
法勝寺4区	0	3	10	13	常清	0	9	1
法勝寺5区	0	1	8	9	金山	3	17	16
法勝寺6区	0	4	12	16	地区計	5	55	54
法勝寺7区	1	2	16	19	合 計	40	392	1,139
法勝寺8区	0	0	0	0				

第2章 地震の特徴及び被害の概要

1 地震の特徴

この度の地震で西伯町が震源地と思われるが、死者がでなかったことが幸いである。地震の規模がマグニチュード7.3と非常に大規模にもかかわらず火災の発生もなく家屋の全壊も少ないことは、震源地が山間部であることや発生時間が昼食終了後という火気をあつかわない時間帯であった事があげられる。

最大震度6強を記録した箇所が、山間部の日野町と距離が離れている海岸部で砂地の境港市である。

震度5弱以上の地域が岡山県玉野市、島根県邇摩郡桜江町、広島県安芸郡府中町、兵庫県津名郡津名町、徳島県徳島市、香川県観音寺市など南部に広範囲となっており、その分布をみると海岸線に多くみられる。

2 被害の概要

西伯町における被害の状況は、住宅を含めた建築物のほとんどが屋根等に被害を受けた。住宅の全壊が43棟、半壊が406棟、一部損壊が1,161棟と大きな被害を受けた。住宅被害の内、全壊及び半壊の被害件数が5割以上ある集落は次のとおりです。

地 区	集 落 名
法勝寺地区	戸構、掛相、徳長、道河内、伐株
上長田地区	入蔵、驛牛、赤谷、大河内
東長田地区	金ヶ崎、常清

上記のように震源地に近い南部に大きな被害が発生している。

非住家である土蔵や倉庫及び石垣擁壁等にも大きな被害を受けた。

また、水道管の破損61箇所、道路の損壊などライフラインにも大きな被害を受けた。生産基盤である農地、ため池及び水路にも大きな被害を受けた。

区間	計測 震度	加速度 [Gal]			卓越周期 [秒]			
		合成	東西	南北	上下	東西	南北	上下
1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.03	0.07	0.03
2	5.9	1077.4	802.1	607.0	1076.9	0.49	0.31	0.07

2000-10-06 13:30:33 停電 発生 E001

地域番号 81
 地点番号 381
 地震観測時刻 2000-10-06 13:30:20.6
 震度階級 6弱
 計測震度 5.9
 最大加速度 1077.4

2000-10-06 13:31:13 バッテリ電圧低下1 発生 E001

区間	計測 震度	加速度 [Gal]			卓越周期 [秒]			
		合成	東西	南北	上下	東西	南北	上下
1	3.0	87.2	50.4	71.4	37.8	0.13	0.18	0.07
2	2.6	52.9	38.6	39.7	14.8	0.07	0.18	0.03
3	2.9	83.5	69.2	74.7	25.7	0.09	0.18	0.05
4	2.2	34.3	23.4	34.3	16.3	0.09	0.09	0.06
5	2.1	42.4	31.7	29.5	38.7	0.06	0.12	0.06
6	2.8	120.7	98.9	87.2	31.9	0.12	0.13	0.06

地域番号 81
 地点番号 381
 地震観測時刻 2000-10-06 13:31:20.0
 震度階級 3
 計測震度 3.3
 最大加速度 120.7

区間	計測 震度	加速度 [Gal]			卓越周期 [秒]			
		合成	東西	南北	上下	東西	南北	上下
1	3.2	113.7	66.1	108.1	42.0	0.07	0.14	0.03
2	2.5	81.3	65.7	51.8	22.6	0.10	0.10	0.05
3	2.5	75.5	73.2	51.9	34.0	0.11	0.11	0.03
4	2.3	72.8	57.6	44.6	19.8	0.07	0.11	0.07
5	2.1	85.8	74.6	41.2	37.8	0.09	0.12	0.04
6	3.9	332.2	229.0	247.2	97.3	0.13	0.22	0.07

地域番号 81
 地点番号 381
 地震観測時刻 2000-10-06 13:32:20.0
 震度階級 4
 計測震度 4.0
 最大加速度 332.2

区間	計測 震度	加速度 [Gal]			卓越周期 [秒]			
		合成	東西	南北	上下	東西	南北	上下
1	2.1	42.1	29.6	38.1	18.0	0.07	0.12	0.05
2	1.5	19.3	17.2	17.3	9.9	0.07	0.12	0.05
3	2.2	57.3	32.6	66.8	20.7	0.07	0.12	0.03
4	3.7	219.2	169.1	179.2	49.5	0.15	0.12	0.06
5	2.7	74.6	60.5	60.8	19.4	0.09	0.10	0.03
6	1.9	27.9	20.3	21.5	27.6	0.09	0.11	0.03

2000-10-06 13:34:06 バッテリ電圧低下1 復旧
 2000-10-06 13:34:06 停電 復旧

地域番号 81
 地点番号 381
 地震観測時刻 2000-10-06 13:33:20.0
 震度階級 4
 計測震度 3.7
 最大加速度 219.2

【地震発生直後の役場庁舎の震度計記録用紙の一部】

役場庁舎に取り付けられた震度計は断続的な揺れを表示記録し、その後も続く余震を記録しつづけた。

第3章 被害の概要

1 人・住宅等・公共施設等（ライフライン）

(1) 人的被害

死者、行方不明者なし

負傷者 7名（重傷 2名、軽傷 5名）

(2) 住宅等の被害

火災の発生なし

被害状況	住 家	非住家	計
全 壊	43 棟	33 棟	76 棟
半 壊	406 棟	139 棟	545 棟
一部損壊	1,161 棟	535 棟	1,696 棟
計	1,610 棟	707 棟	2,317 棟

石垣擁壁	165 箇所
井 戸	11 箇所
公 民 館	35 棟

(3) ライフライン

道 路	国道、県道、町道、農道、林道において、地盤沈下、隆起、亀裂、損壊、がけ崩れ、側溝の破損等被害を受けた。一部の地域で通行止めとなった。
	町道の被害150箇所で復旧延長 12,075.5 m
	農道の被害62箇所で復旧延長 715.0 m
	林道の被害231箇所で復旧延長 4,173.0 m
水 道	水道管の破損箇所は61箇所、一部の地域で断水となった。
	水道管の復旧延長 88.5 m
下 水 道	公共下水道の管路1箇所（東町）、農業集落排水の管路1箇所（谷川）に被害を受けたが使用はできた。
	公共下水道の復旧延長 27.6 m
	農業集落排水の復旧延長 12.0 m
電 気	法勝寺地区を中心に一部停電があったが、当日に復旧した。
ガ ス	戸構団地の配管に異常なし
電 話	配線に異常はなかったが、地震の当日は大変混み合っかかりにくかった。

(4) 公共施設等

西伯病院	トイレ破損、水道管破損、壁の亀裂、ボイラー破損、冷却水三山フレキ芯ずれ
西伯有楽苑	給湯設備破損、駐車場地盤沈下、玄関スロープ地盤沈下
町営住宅	全壊 戸構団地14戸、戸構団地24戸壁等ひび割れ、馬場団地25戸屋根損壊、城山団地20戸屋根損壊、菅田団地1戸屋根損壊
小学校	ガラス破損、タイル破損、屋根損壊、天井剥離、床の亀裂、食器類破損、壁の亀裂、グラウンド地割れ、野球フェンス亀裂、シャワーブロック亀裂
中学校	壁・床等ひび割れ、トイレ破損、水道管破損、食器類等落下破損、ガラス破損、グラウンド地割れ、ブロック壁倒壊、フェンス陥没、法面崩壊
給食センター	食器具浸漬用水槽脚の破損、排水溝のひび割れ、消毒保管庫脚の破損、壁の亀裂
地区公民館等	東西町コミュニティーセンター 天井・壁ひび割れ、基礎と壁の亀裂 天津運動公園 トイレパイプ破損、水路倒壊 ふるさと交流センター 屋根損壊、壁と柱の亀裂、トイレ受水槽破損、グラウンド地割れ おおくに田園スクエア 屋根損壊、壁の亀裂、天井板ずれ、換気扇落下、ガラス破損 中央公民館 壁亀裂、タイル破損、柱と壁の亀裂 上長田公民館 屋根損壊、ガラス破損、壁・窓落下、階段・擁壁亀裂、タイル破損 東長田青年の家 基礎・壁の亀裂、玄関付近亀裂、電気引込み線落下、タイル落下 東長田山村広場 地割れ、排水路破損、法面崩壊、法面ブロックひび割れ 東長田ふれあいセンター 基礎陥没、筋かいネジレ、法面崩壊 町民体育館 天井一部落下、壁・基礎・床・柱の亀裂、屋根損壊 カントリーパーク 地割れ、駐車場陥没地割れ、浄化槽隆起、シンボル像落下 総合グラウンド 地割れ、崩壊、部室ブロック亀裂
祐生出会館	基礎陥没、壁の亀裂、ガラス破損、屋根損壊、
図書館	壁の亀裂、書庫棚の歪み、図書棚崩壊、犬走り隆起・亀裂
緑水園周辺	オートキャンプ場浄化槽破損・法面崩れ・サニタリー入口ブロック破損、バンガロー法面崩れ、交流促進センター大梁・壁ひび割れ、森林公園木柵破損 ミステリーステップ壁・基礎ひび割れ、レストハウス壁ひび割れ・テラス破損、緑水園壁・天井・外溝等ひび割れ、林業者等休養福祉施設壁・天井ひび割れ、パーベキューハウス壁・レンガひび割れ
役場	トイレの配管破損、書庫の棚崩壊、壁のひび割れ
農業施設等	農地の被害92箇所、水路74箇所、ため池34箇所
林業施設等	治山の被害60箇所

2 被災写真……家屋の被害



土蔵等の被害

石垣が崩れ、家屋は支えきれなくなった(赤谷)



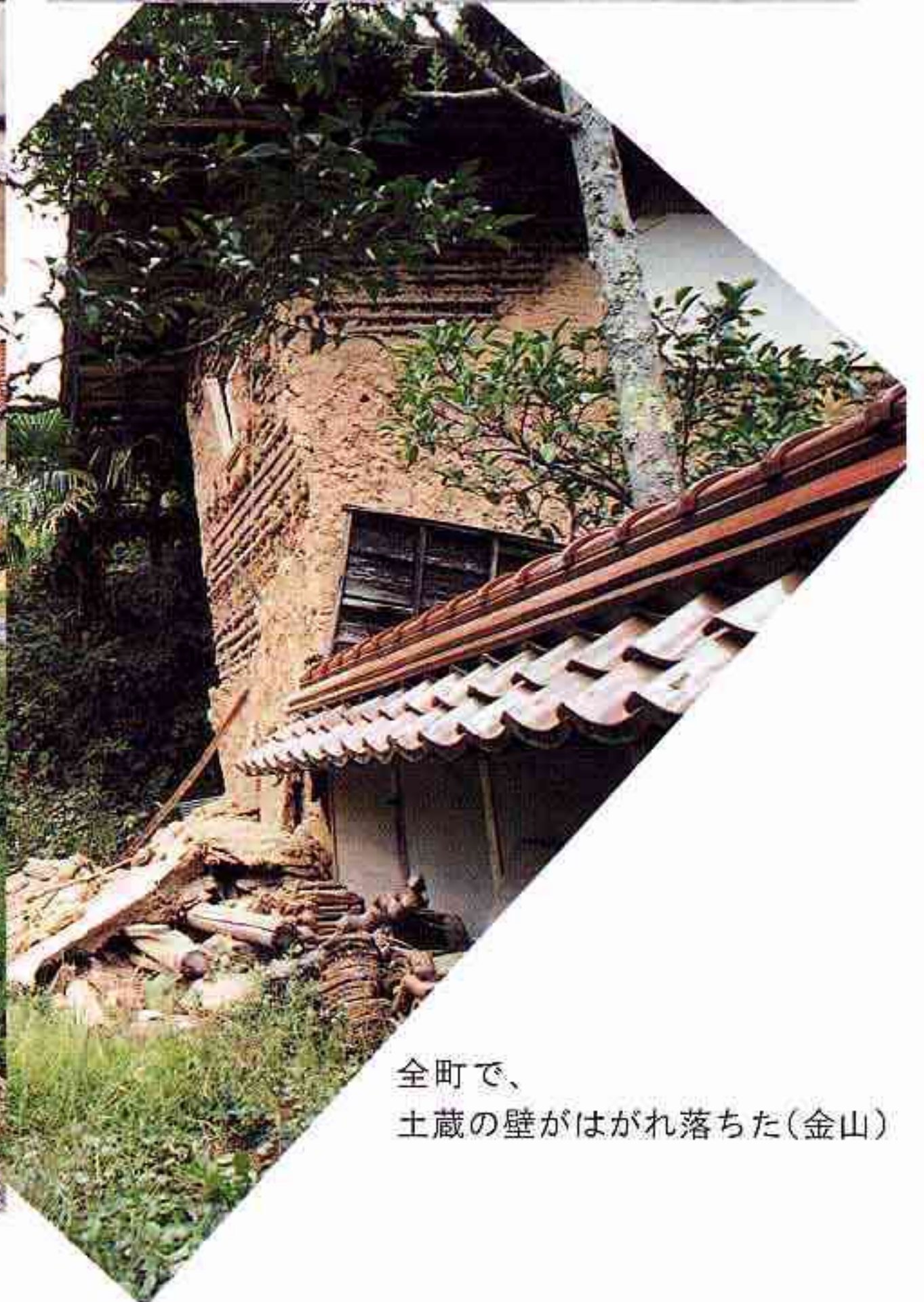
土蔵が崩壊。屋根の下には、車や農機具もあつた(俊株)



外見は良くても基礎がはずれる、浮くなどの大きな被害が発生(江原・金山)



門、ブロックベイ、石垣の崩壊も激しい(赤谷)



全町で、土蔵の壁がはがれ落ちた(金山)

道路・橋等の被害



大きな揺れにより、町道にかかる橋が落ち、
一時赤谷地区への交通路が遮断された



山崩れは道路をふさぎ、民家近くでも
雨が降るとび拡大が心配された（道河内）



大きな擁壁も傾き、通行止めが行われた（東町）



町道のあちこちで土砂崩れにより、
道路がふさがれた



あちこちの石積みの基礎土台が崩れたり、せり出した（伐株）



震源地の林道は、路面に亀裂や沈下が多く見られた(金山)



山沿いの町道は雨が降るたびに
土砂崩れ通行止めの心配をした(金山)



農地のひび割れは深く入り、水漏れ、
あぜの崩落、水路の破損が見られた(戸構)

神社・墓の被害



公共施設の被害



事務所内は、書類等が机、ロッカーから飛び出し散乱



公民館などの共同施設も、
屋根瓦が壊れ散乱した（土長田）



廊下の壁が落下（緑水園）



地盤の沈下によるキレツが生じた（上中谷）



法勝寺中学校にある町営グラウンドに大きなキレツが生じ片側は地盤沈下した

西伯病院の被災



スプリンクラー破損により、2～3階の患者さんを駐車場へ一次避難



病院より、おおくに田園スクエアに避難した患者さん

第4章 災害対策本部の設置及び職員体制

1 災害対策本部の設置と初期活動記録

平成12年10月6日

- 13時30分 地震発生 震度6弱
当日は介護保険推進全国サミットを米子市で主催して開催中、町長・助役すぐに帰庁
保育所は園庭中央で避難・携帯電話などにより職場単位や自宅に連絡・迎えを待つ
小学校はケアサミットのため午前中で終了。子供の安否について自宅に連絡確認
中学校生徒校庭に避難。保護者に学校まで迎えに来るよう防災放送
防災無線により火元の確認と冷静な行動をして避難されるよう一斉放送
- 14時00分 西伯町災害対策本部設置を役場1階建設水道課に設置
西伯病院3階水浸し、入院患者の移動
救急車要請(病院～医大 6回・田園スクエア～医大17回・田園スクエア～国立4回)
(田園スクエア～博愛 3回・田園スクエア～労災 3回)
職員と消防団によりライフラインの応急対策と町内被害状況の収集
避難所開設に向けて公共施設の安全確認職員に指示
炊き出し体制確立。保育園・こもれび工房・すこやか・しあわせ
赤谷橋落下情報県土木で応急復旧に入る。
停電 5時15分頃
- 17時35分 自主避難決定 町内14箇所の避難所に職員を配置
日赤毛布880枚・県確保1100枚手配
シート確保手配
1・仮設トイレ(トイレトペーパーを含む)
2・メンタルの手当
3・水道復旧に向けての業者確保
4・暖房器具 25個
5・建築材の処分地確保
6・携帯電話等通信確保
7・庁舎内の電話増設
8・シートの確保
- 22時35分 災害救助法の適用となる
- 23時25分 小・中・保育所臨時休園・休校を決定
- 23時30分 町長避難所巡回
1・大国体育館 2・ニュータウン集会所 3・つくし保育園 4・天津交流センター 5・小学校体育館
6・法勝寺公会堂 7・すみれ保育園 8・プラザ西 9・中学校 10・しあわせ 11・東長田山村広場
12・アリーナ 13・中央公民館 14・すこやか 15・金山公民館 16・隣保館 17・伐株公民館
18・阪根公民館 19・清流館 20・江原公民館 21・二軒(15～21は集落で自主的に決定)

10月7日

県より職員派遣 2名(財政課長他1名) 本部応援
町民からの被害状況収集に努める。
消防団による危険箇所・山崩れ現場シート張り
広域消防により防火広報
救急車要請(田園スクエア〜病院 25回)
瓦・がれきの処理搬入先を能竹に決定
県より避難所巡回訪問のため保健師6名派遣

3時00分

AM・3時現在断水箇所

道河内	11世帯 53人	東上簡水	53世帯 166人
武信	14世帯 62人	東長田簡水	49世帯 214人
伐株	13世帯 47人	八金簡水	35世帯 116人
		上長田簡水	20世帯 77人

建設・産業課で被害状況調査(5班)

日赤ボランティア依頼 4人

国道180号 大型車通行止め(賀祥)

片側通行止め(大木屋)

西伯・根雨線 全面通行止め

西伯・伯太線 片側通行

7時50分

町長より防災無線。注意、激励等について

10時00分

片山県知事被災状況調査

11時25分

町長より防災無線。注意、激励等について

12時55分

町長より防災無線。災害救助法適用について
各地より救援物資が届く

13時30分

扇国土庁長官来庁

被害報告の状況を役場ロビーに張り出す

ホームページに町内の被害状況など地震情報を掲載

18時20分

10月8日よりシート配布、「しあわせ」「緑水園」の風呂無料開放等について

19時50分

町長より防災無線。激励等

10月8日

県防災ヘリにて救援物資届く

片山県知事被害状況調査

町道・橋梁・ため池等の調査実施。水道の復旧

8時00分

シートの配布 1人1枚 シート配布876枚・土嚢配布407枚・土嚢1000枚購入

町営住宅被害状況調査実施 戸構団地の被害状況を確認

生活相談所の開設

がれき処分受入

避難所の対応

災害対策本部職員配置、応援体制整備・各係の看板表示

9日よりしあわせ・緑水園風呂解放 22時まで

広域消防応援

消防団による危険箇所・山崩れ現場シート張り

シート張りの対応 独居・高齢者で自分で出来ないもの 自衛隊で

自衛隊に出動要請 居宅の裏山崩壊土砂撤去

西伯町災害対策ボランティアセンター設立

ボランティア作業について

片付け・独居、高齢者世帯、障害者の声かけ、見回りなど

消防団の任務

自衛隊要請すれば同一対応

町道通行止め

牛子線 全面通行止め 業者対応

山ノ神線 全面通行止め 業者対応

早田線 全面通行止め 業者依頼

20時55分

地震発生 震度5弱 町長より防災無線で自主避難を町民に要請

本日より班長会議開催

避難所を9箇所へ縮小

10月9日

本部へ県より職員派遣 鳥取県広報課長

応急危険度判定について受付開始

7時40分

大雨洪水警報発令により二次災害注意を促す

県より土木技師派遣

大雨洪水警報発令により町内建設業協会出動体制で待機依頼

伐株 石積み崩落の危険 消防団で対応

伐株集落東側山林に亀裂入る 自主避難

伐株配水地に給水措置を行う。

オーシャン入湯招待受ける。

椿谷池 40メートル亀裂発生

住宅危険度判定150件申出 20件終了

8時30分

町長より防災無線。ボランティア募集等について

13時10分

電話により避難勧告 下中谷(入蔵)

16時40分

電話による避難勧告 東上(中)

18時30分

町長より防災無線 被災のその後の状況等について

自衛隊派遣要請・4隊30人 西部消防・6隊20人

10月10日	<p>救援物資の整理。町民課総合窓口人的配置。避難所対策(縮小)。仮設住宅建設の検討 災害対策本部3次体制の整備。被害状況の整理。住宅改修助成制度の検討実施 三町(会見・日野・西伯)合同会議 保育所、小・中学校完全給食で再開 西伯病院再開 佐川町より助役見舞来庁 罹災証明発行業務開始 災害救助法による住宅応急修理希望受付 西部広域消防支援活動(シート張り 35人) 軽トラック貸し出しボランティアの募集</p>
10月11日	<p>災害救助法についての文書配布 消防団、広域消防によるパトロール・シート張り 役場窓口平常業務開始 避難所を2箇所へ縮小 救急車要請(医大～西伯病院 5回) 焼却場リフト故障夜間修理</p>
10月12日	<p>災害関係支援制度説明会開催される 裏山崩壊の危険のため自主的避難勧告 救急車要請(医大～西伯病院 4回・国立～西伯病院 1回) 消防団によるパトロール 住宅診断により危険住宅判定 被災者町営住宅に入居 住宅廃棄物処理に伴う仮置き場に建設業協会へ人的応援依頼(5人) 農業関係被害状況調査に着手 避難所を2箇所へ縮小 第3次体制解除 西伯町議会現地調査実施 県福祉環境警察常任委員会被災地調査来庁 県土木商工常任委員会被災地調査来庁</p>
10月13日	<p>西伯町議会被災地調査 町内空家住宅調査 救急車要請(医大～西伯病院 5回) 消防団によるシート張り等 北淡町より来庁 罹災証明・住家被災状況調査について指導を受ける。</p>
10月14日	<p>夜から避難所を1箇所へ(プラザ西伯) 農林被害調査のためコンサル現地へ 林務4班 農地4班 県職員応援。土地改良連合会8人応援 片山県知事現地調査来庁 石破農林水産次官調査来庁 県社協ボランティア現地業務終了 消防団によるシート張り等 救急車要請(医大～西伯病院 2回) 避難所1箇所へ縮小</p>

10月15日	町社協と町でボランティアセンターを運営 町民からのニーズに対する処理方針を協議する体制確立 救急車要請(医大～西伯病院 2回・労災～西伯病院 2回) 全所帯に被害状況調査申込み書を配布 住宅修繕相談窓口開設(土木部住宅課) 建設業協会による相談窓口開設～16日まで
10月16日	谷農林水産大臣調査来庁 土木技師2名県より派遣
10月17日	参議院災害対策特別委員会調査来庁(10時30分)
10月18日	石垣の危険度判定実施 県職員派遣 経済通商課長
10月19日	夜間待機体制とする(4名) 被災者生活再建支援法申請事務説明会 戸構団地被害状況説明会 町税納期の延長申請についての文書発送 避難所を朝で休止
10月20日	自治省嶋津財政局長調査来庁(片山県知事随行) 金山地内で裏山崩壊職員消防出動(6人金山公民館に避難) 住家被災状況調査(応援体制)
10月21日	土曜出勤して窓口対応 住家被災状況調査(応援体制)
10月22日	日曜出勤して窓口対応 雨により消防団警戒出動・点検補修 住家被災状況調査(応援体制)
10月23日	公明党福本参議院議員調査来庁 林業技師3名県より派遣
10月24日	災害復興対策室設置 臨時議会召集 西伯町議会全員協議会
10月26日	災害復興支援事業説明会開催
10月30日	能竹地内裏山崩壊被害発生 鳥取西部地震支援策等に係る説明会
11月1日	農地関係技師2名・復興対策室に1名県より派遣
11月2日	住家以外の建物の被災状況報告依頼 大雨洪水警報発令 国道180号がけ崩れにより通行止め 職員消防出動 西部広域生山主張所出動要請(大木屋地内川水溢れる) 町道の災害発生
11月3日	住家被災状況調査2次診断(応援体制) 伐株がけ崩れ発生
11月6日	町長より防災無線 被災後1ヶ月について
11月7日	職員の健康診断(県保健事業団より)

2. 災害対策本部体制

	本部長 副本部長	町長 助役	坂本 昭文 加藤 節雄	
1 教育長 井上 肇	1	1	教育対策	
2 消防団長 板 勉	1		消防防災対策	西伯町消防団
3 総務課長	1		情報企画対策	
	2		総合企画事務	2名
	3		広報活動	1名
	4		連絡調整	7名
4 産業課長	1		避難所対策	
	2		避難所・管理	4名
	3		輸送	2名
	4		資材センター	2名
	5		給食	3名
	6		衛生	3名
				自治労ボランティア
5 健康福祉課長	1		一般生活対策	
	2		相談窓口	5名
	3		メンタルケア	2名
	4		生活支援	3名
	5		高齢者支援	6名
	6		乳幼児支援	3名
6 町民生活課長	1		衛生対策	
	2		産業廃棄物	3名
	3		生活廃棄物	2名
7 建設水道課長	1		災害復旧対策	
	2		道路	2名
	3		河川	
	4		農業農地	2名
	5		林業治山	3名
	6		上下水道	4名
	7		町営住宅	3名
	8		公共建築物	
				応援隊
8 議会事務局長	1		家屋復旧対策	
	2		住宅診断	3名
	3		資材シート	3名
	4		処分	1名
	5		仮設住宅	
9 農業委員会 事務局長	1		ボランティア支援調整	
	2		日赤ボランティア	
	3		愛の輪ボランティア	
	4		自治労ボランティア	
	5		その他ボランティア	
10 産業課課長補佐	1		救援支援	3名
11 企画政策課長	1		被害報告	
	2		受付	4名
	3		台帳整理	1名
				応援隊